

【出展のご報告】 第38回国際デンタルショー出展および記者発表について

むし歯予防成分「薬用ハイドロキシアパタイト」配合歯みがき剤を開発・発売する株式会社サンギは、2019年3月12日（火）から3月16日（土）までドイツ・ケルンのケルンメッセにて行われた第38回国際デンタルショー（International Dental Show, 略称 IDS）に出展いたしました。



ブースでの様子



記者発表にて、代表取締役会長 佐久間より挨拶

IDSは、隔年で開催される歯科業界最大の展示会です。世界中から集まる最新技術や製品に対し、毎回大きな注目を集めています。第38回を迎える今年度は、2,300社を超える出展企業、166か国から16万人以上の来場者数を記録し、盛況のうちに終了いたしました。

サンギはブース出展と併せて記者発表を実施。ハイドロキシアパタイト配合歯みがき剤の開発秘話や、日本において1990年代、むし歯予防の薬用成分として認可を受けるまでの経緯とともに、2017年12月に設立したドイツ現地法人 SANGI Europe GmbH（代表：ロズリン・ヘイマン）について、改めて紹介しました（詳細は参考資料をご覧ください）。ブースでも“World's first and longest selling hydroxyapatite remineralizing toothpastes”、この分野におけるパイオニアであることを掲げ、成分説明や製品を展示し、EUへの本格参入を印象付けました。サンギの製品「アパガード」および「アパデント」は4月からドイツの薬局で発売される予定です。

サンギはこれからも、ハイドロキシアパタイト配合歯みがき剤のパイオニアとして、歯の健康と美しさを守る提案をして参ります。

●一般の方からのお問合せ先

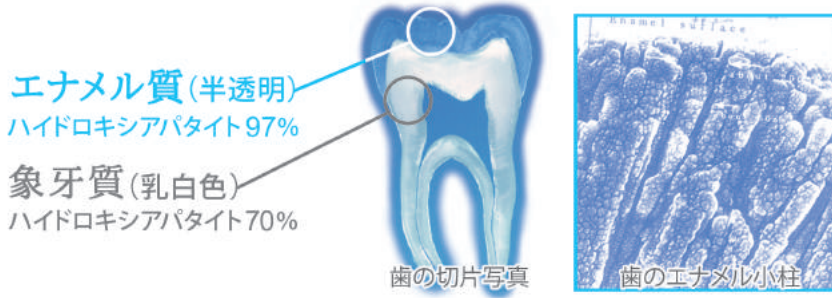
TEL:0120-82-4101(土日祝日を除く、平日 10時～17時)

●株式会社サンギの会社概要

代表取締役社長：ロズリン・ヘイマン
設立：1974年9月
所在地：〒104-8440 東京都中央区築地 3-11-6
資本金：9億156万円
従業員数：87名
<https://www.sangi-co.com>

歯の主成分ハイドロキシアパタイト

歯の白さは、エナメル質の健康と密接な関係にあります。
歯が白く輝くのは、内部の象牙質の色が表面のエナメル質から透けて見えるからです。
健康なエナメル質は半透明で、歯の自然な白さを引き出します。



エナメル質とは

滑らかに見える歯の表面は、
無数の針が集まったような
エナメル小柱からなり、
実はデリケートな組織。

ハイドロキシアパタイト配合歯みがき剤開発の道のりと海外展開について

- | | |
|--------|--|
| 1970年代 | NASAの特許（無重力の環境下で宇宙飛行士の歯がもろくなってしまう対策）をヒントに歯や骨の主成分であるハイドロキシアパタイト配合歯みがき剤の開発に着手 |
| 1980年 | ハイドロキシアパタイト配合歯みがき剤「アパデント」誕生 |
| 1985年 | 「アパガード」誕生 |
| 1993年 | むし歯予防の薬用成分「薬用ハイドロキシアパタイト」として認可を受ける（日本） |
| 2003年 | ナノ粒子制御技術の開発でサンギ独自のハイドロキシアパタイトをさらに高性能に |
| 2011年 | ロシアへ輸出開始 |
| 2013年 | カナダへOEM商品の輸出開始 |
| 2015年 | 中国・シンガポールへ輸出開始 |
| 2017年 | タイ・韓国へ輸出開始
ドイツ現地法人 SANGI Europe GmbH 設立 |
| 2018年 | 第96回国際歯科研究学会（International Association for Dental Research, イギリス開催）において、ナノ粒子ハイドロキシアパタイトの歯科応用をテーマにした初のシンポジウムを主催
香港・台湾・EU（チェコ・ポーランド・ハンガリー・スロバキア・ドイツ）へ輸出開始 |
| 2019年 | 第38回国際デンタルショー出展・記者発表実施（ドイツ開催） |

